

2025 年 7 月 29 日 第 1 版

研究協力をお願い

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学 法医学教室

記

研究の名称	反復配列接合体アレルの短鎖配列回収と塩基配列解析技術の検討
対象	2022 年 8 月 1 日から 2025 年 8 月 1 日までの期間に身元判明のために提出された御遺体の爪から採取された DNA を研究に利用いたします。対象検体数は 200 検体を予定しています。
研究期間	研究実施許可日（2025 年 11 月 21 日）～2030 年 3 月 31 日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>利用目的：私たちは表現型として現れない遺伝情報を基に個人識別を行い、身元不明死亡者の身元判明のための遺伝子型の検査などに取り組んでいます。血縁関係を証明する上で必要となる遺伝子型は ABO 式血液型と同じように両親（生物学的な父と母）から受け継がれ、個人特有の組み合わせの遺伝子型となります。通常であれば“子”は“両親”のもつ遺伝子（アレルといいます）以外を持ちあわせませんが、しばしば血縁関係があるにもかかわらず、“子”に“両親”にはないアレルが検出され、遺伝的に矛盾が生じることがあります。この矛盾は通常であれば矛盾の生じた遺伝子型以外の情報から突然変異によるものと判断されます。しかしながら、その矛盾が突然変異であることを証明しなければならない場合があります。</p> <p>本研究では、遺伝的に矛盾する遺伝子型において血縁関係を証明する</p>

	<p>ために、突然変異であることを科学的に証明する方法に取り組み、血縁関係があるにも関わらず、遺伝子型の遺伝的な矛盾の解決を可能とすることを目的としています。</p> <p>利用方法：遺伝子型のひとつである“SE33 型”について、その内部の配列を調べる研究のために、以前に DNA 型検査のためにご提供頂いた爪から抽出した DNA 残余試料を研究のために使用させていただき、突然変異解明にご協力いただきたいと考えております。得られた結果については加工して個人を特定できないように対処したうえで取り扱います。研究結果は学会や学術誌で発表される予定です。</p> <p>利用又は提供の開始予定日：研究実施許可日（2025 年 11 月 21 日）</p>
利用し、又は提供する試料・情報の項目	<p>試料：爪</p> <p>情報：検査及び解析データ</p>
利益相反について	<p>本学は、臨床研究を含む自らの研究成果について積極的に地域社会へ還元することで、社会から求められる研究拠点を目指しております。一方で、研究に関連して研究者が企業から経済的利益を得ている場合には、研究の成果が歪められる、または歪められているとの疑念を抱かれる可能性が出てきます。このような利益相反の状態を適切に管理し、研究の透明性、信頼性および専門性を確保していることを社会に適切に説明するため、この研究は、本学の利益相反マネジメント規程に則して、実施されております。</p> <p>当該マネジメントの結果、本研究に関して開示する事実がない旨をお伝えします。</p>
<p>研究者名</p> <p>【研究責任者】</p>	

参加拒否の申し出について

ご遺体から採取した試料・情報を研究に利用させて頂くことに対する問い合わせ、参加拒否を申し出たい場合は、下記の連絡先までお願いいたします（対象者の代理人からの申し出も受け付けます）。参加拒否の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。

問い合わせ窓口

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科薬科大学 法医学教室

担当者 北川 美佐

連絡先 072-683-1221（代） 内線 2642

研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿

大阪医科薬科大学
研究責任者 北川 美佐 殿

研究の名称	反復配列接合体アレルの短鎖配列回収と塩基配列解析技術の検討
-------	-------------------------------

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否します。

年 月 日 対象者 住所

氏名（自署）

※ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者（続柄： ）

住所

氏名（自署）